

# 峰のひかり

発行人

社会福祉法人 七峰会

理事長 大平 和夫

〒036-8356

青森県弘前市大字下白銀町21番地8

電話 (0172) 33-8861

FAX (0172) 33-8862



『あつぷるカフェ』へどうぞ

あつぷるカフェ実行委員会

今井

真希



認知症の人と家族、地域住民、専門職員など、誰もが参加でき集う場の普及の為に、平成25年度オレンジプランの中で、「認知症カフェ」が推奨され、平成30年度からは、全国の市町村で実施される事になりました。

『あつぷるカフェ』は、弘前市で最初の「認知症カフェ」です。平成27年1月に『サンアップルホームグループ』が地域への貢献活動として立ち上げました。内容は、「学び」、「楽しみ」、「活動」の3部構成です。「学び」は、介護保険や障がい福祉、医療などの勉強会や認知症サポーター講座です。「楽しみ」は、ゲームや小物作りです。昨年は「くるみボタン」でヘアゴムを作り、サンアップル大納涼祭で販売し、売り上げは『あつぷるカフェ』の活動資金としました。最近、樹脂粘土を使ったお花作りが好評です。「活動」は、弘前市内の若葉地区菜園での野菜作り、「津軽路ロマン国際ツアーマーチ」などへの参加です。今後は一人暮らしの高齢者住宅の雪片付けボランティアなども計画しています。

『あつぷるカフェ』は、ご本人ご家族の寄り合い処、認知症サポーターの集會、若年性認知症の相談、知識や制度を学ぶなど、認知症に関する色々な支援を担います。毎月第1、第3土曜日の9時30分～11時30分、『土手町コミュニティパーク』内で開催しています。参加費は

### お問い合わせ先

特別養護老人ホームサンアップルホーム  
あっふるカフェ 実行委員会 0172-97-2111

### 開催場所

住所 弘前市土手町31番地 土手町コミュニティパーク  
コミュニケーションプラザ  
多目的ホールAエリア

### 開催日時

第1・第3土曜日 9:30～11:30



一人1回300円です。挽きたての美味しいコーヒーでお待ちしています。どうぞお気軽にお立ち寄りください。

## グループホームが 拡充されました

拓光園共同生活介護事業所

サービス管理責任者 竹谷美和子

『拓光園共同生活介護事業所』は、3棟のグループホームから、今年度、『賀田住宅C棟』を弘前市八幡に新築し、男性6名が新しく入居しました。

『賀田住宅C棟』の第一印象を聞いてみると、「部屋から岩木山が大きく見える」、「部屋が新しくいい」などの声が聞かれ、それぞれ新たな生活の一步を踏み出しました。引越し直後は、緊張と不安が入りまじっていたようですが、入居者さん同士、すぐに打ち解け、家庭的な雰囲気でも過ごしています。

平日の日中は地域の事業所（自立訓練・就労継続支援B型・生活介護など）へ通所し、休日や夜間は団らんや外出と思いいいに楽しく生活しています。

入居者さんの生活に対する思いはそれぞれに違いますが、「地域で暮らしたい」という願いは皆さん共通だと思えます。今年度、6名の新しい仲間の思いに答えることができ、スタッフ一同うれしく思います。

これからも地域での一人ひとりの生活が楽しく過ごせるよう応援します。



## 「平成27年度 全国老人 福祉施設研究会議」を 振り返って

特別養護老人ホームサンアップルホーム

介護職員 佐藤 加奈

『全国老人福祉施設研究会議』は、毎年行われている大会であり、今回は山形県で2日間にわたり開催されました。『サンアップルホームグループ』では、日々の取り組みの発表の場として、平成23年度から参加し、毎年受賞しています。

会議の内容は、初日の開会式でオープニングの花笠踊り、記念講演、次期開催県の紹介などがありました。2日目は、テーマ別に3会場に分かれ125件の実践研究者の発表が繰り広げられました。

私の発表は、「在宅復帰」という利用者さんの要望を基に、職員チームでケアプランを作成し、ご家族の協力を得ながら①「意識レベル向上」②「自力歩行」③「食事の自力摂取」④「トイレでの排泄の実施」⑤「認知症の改善」に取り組み、自宅外出に繋がった内容でした。その結果、『科学的介護の実践』高品質サービスの追求』分野で発表者12名の中から優秀賞を頂きました。今回の発表で、「職員間の協力の大切さ」

を実感しました。今後も、利用者さんご家族の笑顔を励みに、チーム力で「自立支援介護」に取り組んでまいります。



(平成28年 七峰会新年会で表彰されました)

弘前市民ナイター卓球に参加して

法人本部主任事務員 工藤 高

七峰会では、福利厚生の一環として、毎年春と秋、毎週木曜日に9週間ずつ開催される『弘前市民ナイター卓球大会』に30年以上参加しています。ナイター卓球は1部から8部まであり、七峰会は5部と8部に各1チームずつ登録し、計13名の職員が参加しています。

老若男女問わずプレーできる卓球は、施設グループ間の垣根を越えて、若い職員からベテラン職員までコミュニケーションを図るツールの一つとなっています。また、この大会のために体づくりをする職員もあり、普段の運動不足の解消に役買っています。

112チーム500人が参加しているナイター卓球は、同業種の職員の方や関係業者の方、または事業所近隣の地域の方も参加しており、七峰会の職員として参加していますが、業務外での交流も図られています。



シリーズ「かだる」

山郷館児童・障害者デイサービスセンターくれよん 生活支援員 三上 湧貴

私が福祉の仕事に興味を持ったのは、高校2年生の時です。職場体験で老人ホームへ行き、介護を実際に体験したことが大きく印象に残り、福祉の仕事を目指しました。今、実際に仕事をしてみると思った通りに利用者さんと上手くかかわる事が出来ず、一人ひとりの障がいへの理解、介助方法や注意すべきことを覚えるのに苦労しています。周りの先輩からポイントを教えてもらうことを繰り返し、春が来れば就職して1年が経ちます。不慣れで利用者さんから指摘されることもありましたが、月日が経つごとに「ありがたい」と言ってもらえることが増え、その言葉を聞くことともうれしく、励みになります。

今はまだ勉強不足ですが、経験を積み知識を深め、利用者の皆さん、ご家族の方との信頼関係を築きながら、介護福祉士の資格取得を目指していきたいと思っています。



# 社会福祉の動向

## 社会福祉法人に求められること

法人本部総括主任事務員 赤石 純悦

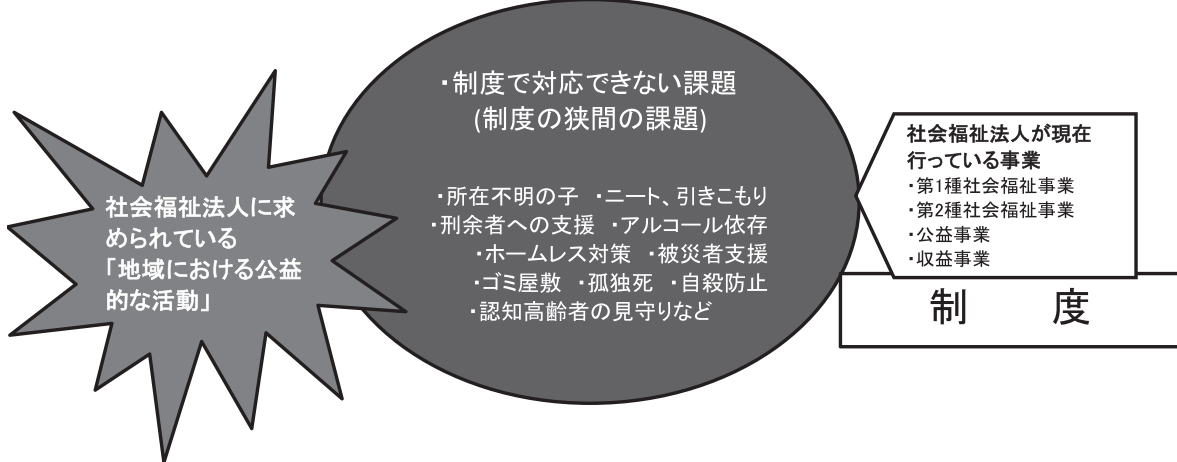
現在、議論されている社会福祉法人制度の改革案にいくつかのポイントがあります。今回はその中の一つ、「地域における公益的な活動」について紹介します。

「地域における公益的な活動」には、制度による福祉サービスだけでは対応できない課題（制度の狭間の課題）への取り組みがあります。

本紙の一面で紹介した「認知症カフェ」もこの活動にあたります。

全国的に、経済的な困窮や一人暮らし・夫婦のみの高齢者世帯、虐待を受けている児童・高齢者など社会生活を送る上で困難を有する方は増加傾向にあります。

社会福祉法人は、制度による福祉サービスだけでは解決されない地域のニーズに積極的に取り組んでいく必要があります。



### 「赤い羽根共同募金」へのご協力ありがとうございました

平成27年度の七峰会での職域募金額が223,602円となり、社会福祉法人青森県共同募金会弘前市共同募金委員会へ1月14日に届けました。

皆さんの温かいお志により、多くの人々が幸せに生活できるよう、福祉施設等・児童母子等福祉費・ボランティア活動育成費・老人福祉費・心身障がい児者福祉費・地域福祉費に役立てられます。

各施設グループのホームページでも情報発信中!

**編集後記**

今回から、シリーズ「かだる」を連載することになりました。

「かだる」とは、津軽弁で「話す・説明する」という意味です。実際に職員が、日頃の取り組みや体験談などを通しての思いを「かだつて」いきますので、乞うご期待ください。

総合支援事業	障がい者支援事業	高齢者介護事業	居宅介護事業
<p>青森県指定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>弘前市委託事業</li> <li>弘前市障害者生活支援センター</li> <li>弘前市委託事業</li> <li>弘前市北地域包括支援センター</li> <li>黒石市委託事業</li> <li>山郷館サポートセンターくろいし</li> <li>山郷館地域活動支援センターキャンパス</li> </ul>	<p>主に知的</p> <p>拓光園グループ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>障害者支援施設拓光園</li> <li>拓光園生活介護事業所</li> <li>拓光園短期入所支援センター</li> <li>拓光園障害児デイサービスセンター</li> <li>拓光園日中一時支援事業所</li> <li>拓光園共同生活介護事業所</li> <li>拓光園相談支援事業所</li> </ul> <p>拓心館グループ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>津軽生活支援センター</li> <li>就労サポートひろさき</li> <li>自立訓練事業「通勤寮拓心館」</li> <li>児童発達支援センターはあと</li> <li>エイブル</li> <li>指定相談支援事業所ヒリブ</li> <li>就労訓練施設「勇心学園」</li> <li>生活自立寮「コーポラスよるこ」</li> </ul>	<p>主に身体</p> <p>旭光園グループ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>障害者支援施設旭光園</li> <li>旭光園身体障害者短期入所事業所</li> <li>福祉ホーム「さわらび」</li> <li>旭光園相談支援事業所</li> </ul> <p>山郷館黒石グループ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>障害者支援施設山郷館くろいし</li> <li>山郷館総合支援センター黒石</li> <li>福祉ホーム「山郷館パレット」</li> <li>グループホーム「山郷館ライズ」</li> <li>山郷館児童デイサービスセンターきんぎょ</li> </ul> <p>山郷館弘前グループ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>障害者支援施設山郷館</li> <li>山郷館フリースペースセンター弘前</li> <li>山郷館児童デイサービスセンター</li> <li>山郷館相談支援事業所</li> </ul>	<p>サンアップグループ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>特別養護老人ホームサンアップホーム</li> <li>サンアップ短期入所支援センター</li> <li>サンアップホームデイサービスセンター</li> <li>サンアップヘルパーセンター</li> <li>認知症グループホームアップル</li> <li>認知症ケアセンターじい</li> <li>認知症グループホームわかば</li> <li>デイサービスセンターわかば</li> <li>サンアップ在宅介護支援センター</li> <li>住宅型有料老人ホーム「わかば」</li> </ul>